

AIを活用して  
外国語が得意に

# 第7回 自動翻訳シンポジウム

生成AIとAI翻訳 ～教育での活用～

開催日時 2024年2月22日(木)

講演会 13:30-16:00

展示会 12:45-17:00

会場 品川インターシティホール  
〒108-0075 東京都港区港南2丁目15-4

20者以上が最新の  
自動翻訳システム等を紹介!!

展示  
(体験可能)

講演会中の質問・  
コメント・感想はこちら!

講演会中に質問、疑問、意見、感想など  
あればこちらのQRから投稿できます。  
みなさまの参加をお待ちしています!



主催



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

グローバルコミュニケーション  
開発推進協議会



国立研究開発法人  
情報通信研究機構  
National Institute of Information and  
Communications Technology



自動翻訳の素材を蓄える  
翻訳バンク

後援

内閣府／デジタル庁／法務省／外務省／文部科学省／厚生労働省／農林水産省／経済産業省／特許庁／国土交通省／観光庁／環境省  
一般社団法人アジア太平洋機械翻訳協会／一般社団法人人工知能学会／一般社団法人日本データベース学会／人工知能研究開発ネットワーク

展示

# 自動翻訳 システム等を紹介!

最新!

体験も可能!



01

TOPPAN 株式会社

音声翻訳サービス「VoiceBiz®」・  
「UCDisplay」

VoiceBiz®: 外国人とのコミュニケーションが円滑になる、音声翻訳アプリ。NICTの音声翻訳技術を活用し、高精度な翻訳を実現。固有名詞や定型文の登録でカスタマイズも可能。自治体や教育機関など多くの導入事例があります。UCDisplay: VoiceBiz 同様にNICTの音声翻訳技術を活用して、透明ディスプレイによる窓口でのコミュニケーションがより自然になるサービスを実現。外国人対応だけでなく音声聞きにくい方も対象としたユニバーサルコミュニケーションを実現します。



02

SoundUDコンソーシアム事務局(ヤマハ株式会社)

SoundUD 通訳・字幕サービス

スポーツの実況、イベントや講演の音声・字幕を配信するサービスです。聴覚障害者や外国人にも優しいユニバーサルデザイン・SDGs対応を低コストで実現できます。

- 特徴
- ・多様な言語に対応! 言語ごとにAI・人力対応を選べる!
  - ・面倒な機器の貸し借りなしで運用も簡単!
  - ・セッティングは会場の音響・映像機器とつなぐだけ!



03

日本特許翻訳株式会社

CATツールから Generative AI Assisted Translationへ: ProTranslator EXPRESS

『memoQ オンプレミス』をコアとし、各種MTと生成AIを統合した統合型翻訳支援ツールProTranslator EXPRESSを出展いたします。生成AIの統合 (smart-Fixer, smart-TermBase) とISO27001/27017認証の国内の自社運用データセンターによる高いセキュリティが特徴です。



04

八楽株式会社

セキュアな環境で実現する翻訳と文書管理 AI自動翻訳プラットフォーム「YarakuZen」とクラウドストレージBoxインテグレーションのご紹介

翻訳者から会社員の方まで全ての方に使いやすいAI自動翻訳プラットフォーム「YarakuZen」と、翻訳前後のドキュメントをセキュアな環境で保管できるクラウドストレージBoxを組み合わせた活用のご紹介です。大手企業や研究機関、自治体をはじめ、国内外で1,000以上の組織で利用実績があり、様々な組織でDXやグローバル化に貢献しています。



05

株式会社川村インターナショナル

簡単かつ安全なAI翻訳 (ISO27017 認証取得) ~ファイル翻訳からカスタマイズまで~ 「みんなの自動翻訳@KI (商用版)」 「XMAT®」

みんなの自動翻訳@KI (商用版) のサービス開始から5年が経過し、翻訳品質は大幅に向上。特化型エンジンや連携API、@KI (商用版) 独自の追加機能もより一層充実しています。機械翻訳活用プラットフォームXMATはみんなの自動翻訳も利用可能。文字数制限や専門用語への対応等、ユーザーが抱える課題を解決します。



06

コニカミノルタ株式会社

コニカミノルタ 多言語通訳サービス

自治体やホテル、タクシー、医療機関などで活用されている多言語通訳サービスをご紹介します。また、透明ディスプレイなど、窓口コミュニケーションを実現するツールも一揃いで展示いたします。

- 主な導入実績
- 名古屋市、土浦市、京王プレリアホテル、コアグローバルマネジメント (ホテル)、東京医科歯科大学病院 他。



07

有限会社アカデミア

翻訳チェッカー (TransChecker)

機械翻訳の翻訳間違いを検出して4色表示するツールの開発展示。機械翻訳を用いた翻訳チャット等での会話文では、短い文で主語の省略等も多いため、翻訳間違いが起きやすくなります。翻訳間違いの有無を検出し、即時に定量評価し、レベルに応じて4色表示する翻訳チェッカーを開発しました。誤解の起きにくいチャット会話を支援します。



08

Wovn Technologies 株式会社

Web・アプリ・動画字幕の多言語化ソリューション『WOVN.io』

インターネット上のコンテンツを多言語化する SaaS 型ソリューションです。大手企業をはじめ18,000サイト以上へ導入されています。既存のコンテンツに後付けすることができ、多言語化に必要なシステム開発・多言語サイト運用にかかる、不要なコストの圧縮・人的リソースの削減・導入期間の短縮を実現します。



09

日本電気株式会社

NEC 多言語音声APIサービスのご紹介

本サービスでは多言語音声システムの開発に必要な「音声認識」「翻訳」「音声合成」のAPI機能をご提供します。お客様独自で個々のエンジンを持たずに使用できるため容易にシステム開発に使用いただけます。展示では、実際に認識した音声の翻訳および翻訳結果の音声合成を体験いただけます。



10

東京都生活文化スポーツ局

2025年 東京開催 世界陸上・デフリンピックPR

2025年、陸上のトップアスリートが集う世界陸上と、デフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会であるデフリンピックが、東京で開催されます。東京都は、2つの大会を契機に、デジタル技術を活用したユニバーサルコミュニケーションを促進し、「いつでも・どこでも・誰とでも」つながるインクルーシブな街・東京の実現を目指しています。



11

エヌ・アイ・ティー株式会社

機械翻訳支援ツール「GreenT」×ChatGPTで、訳文を自分の表現に寄せるよう自動修正

分野や用語、文体、表記を選択するだけで、各種翻訳エンジンを簡単にカスタマイズできます。

- ①自分の好みの専門用語や言い回しで訳文を出力
- ②漢数字や和暦、英語表記の数字など、数字の誤記を検出
- ③ChatGPTを「翻訳」と「訳文推敲」の2つの役割で活用



12

Fairy Devices 株式会社

mimi® powered by NICT クラウドサービスによる多言語同時音声翻訳ソリューション

多言語同時音声翻訳を、クラウドAPIを使ってサービス提供します。受付や案内施設で、ストレスなく外国人との対話を実現します。受付向け大型ディスプレイでのデモンストレーションを実施。



13

株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS

“心をつなぐ” 通訳会社の通訳アプリ

BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONSが提供する通訳アプリは、コミュニケーションが成立する所に大きな特徴があります。言葉と言葉をつなぐことで、心と心をつなぎ、人と人をつなぐ、そんな通訳アプリです。ぜひ言葉の壁を越えて、心をつないでみてください。



14

株式会社 CMC エクスマニコム

AI 翻訳サービス「ATOM KNOWLEDGE」のご紹介

海外からのお問い合わせや外国の方とのコミュニケーションにお困りではございませんか？弊社が培ってきました技術文書作成のノウハウから生まれた「ATOM KNOWLEDGE」は、誰でも気軽にお使いいただける翻訳ツールです。AI 翻訳の手軽さに「+α」の機能と品質を備え、皆様のグローバル化をサポートいたします。



19

株式会社みらい翻訳

AI 自動翻訳サービス Mirai Translator/FLaT

Mirai Translator/FLaTはビジネスの生産性向上と高セキュリティを両立する自動翻訳サービスです。TOEIC960点レベルの翻訳精度、ISO27001/27017取得、国内サーバ完結など安心して使える仕様と直感的な操作画面が評価され、1,000以上の組織で導入されています。※本技術の一部は、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) の研究成果を利用し、株式会社みらい翻訳にて製品化したものです。



15

総務省委託・多言語翻訳技術高度化推進コンソーシアム

多言語翻訳技術の高度化に関する研究開発

「グローバルコミュニケーション計画2025」実現のため、自動同時通訳技術の研究開発を総務省から受託し、9社のコンソーシアム体制で推進している。5年間の研究期間で今期で4年目を迎える。



20

株式会社 エミュスインターナショナル、マインドワード株式会社

AIを活用した字幕・吹替制作サービス「QuAILOX」

コンテンツのグローバル展開をより早く正確に！最新のAI通訳技術と翻訳会社のノウハウ・品質を合わせたスピーディで高品質な字幕・吹替制作サービス「QuAILOX」をご紹介します。また、PC単体で動作するスタンドアロン通訳の実機展示も行います。



16

株式会社アスカコーポレーション

医学・医薬に特化したAI翻訳プラットフォーム「AIKO SciLingual」

NICTのAI翻訳エンジンに、ASCAが独自に収集および翻訳したデータを学習させた医学・医薬特化モデル SciLingualを搭載。専門用語や言い回しを優れた精度で処理し、使いやすい編集機能や文書管理・共有機能も完備。翻訳会社であるASCAが導入後も丁寧にサポート。ぜひ当日デモをご覧ください。医療文書の効率的な翻訳を実感してください。



21

株式会社 IP DREAM

LLMと連動した多言語同時通訳サービス SmaLingual VOICE ON

各社の大規模言語モデル (LLM : Large Language Model) につなぎ、多言語翻訳サービスと接続し、様々なサービスを提供します。



17

株式会社十印 (とおいん)

AI 翻訳 T-tact AN-ZIN (ていーたくと あんじん)

十印は、昨年創業60周年を迎えた翻訳会社です。十印の提供するAI翻訳サービス「T-tact AN-ZIN」はNICTの最新で高精度な翻訳エンジンを使いやすいインターフェイスで提供しています。導入だけでなく、お客様がAI翻訳を効果的に活用できるよう、翻訳業務で培った知識に基づき、メリットとデメリットを理解いただき、その運用をサポートします。



22

株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構 (JICT)

日本企業の海外展開を支援する ICT 専門ファンド

JICTは、日本企業のICT分野における事業の海外展開をサポートする官民ファンドです。日本企業が海外で行う光海底ケーブルやデータセンター等のハードインフラを伴う事業及びICTサービス事業を支援しています。自動翻訳を活用した新たなサービス事業の海外展開をご検討の企業様はぜひブースにお立ち寄りください。



18

ポケット株式会社

「言葉の壁」をなくし、グローバルカンパニーを支える、85言語対応 AI 翻訳サービス「ポケット」

急速なグローバル化に関わる多言語対応ニーズがより高まっており、10言語を74言語に音声と字幕でリアルタイムに翻訳する「同時通訳」に加え、聞き手側のソフトウェアインストールが必要なく多言語での会議をAI技術によって簡単に通訳することができる「カンファレンス」、映像データの通訳・翻訳を容易にする「ムービー翻訳」を活用して、企業のグローバル化対応に貢献します。

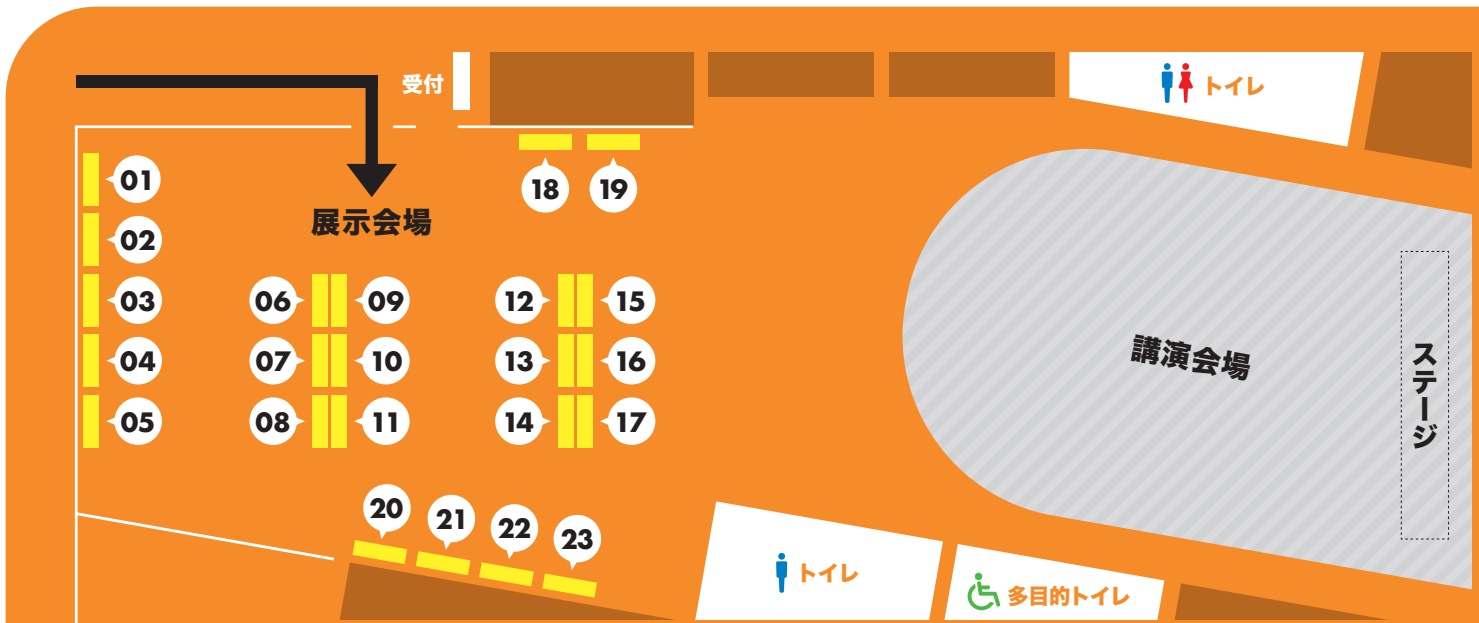


23

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)

音声マルチスポット再生技術

16チャンネルの円形スピーカを用いて、特定の方向のみに音を再生可能な局所再生方式を重ね合わせ、方向ごとに別々の音を再生可能なマルチスポット再生技術のデモ展示を行います。多言語同時通訳と組み合わせられた場合、翻訳された各言語の合成音声を方向ごとに分けられることにより、複数の言語の合成音声を同時に提示することが可能となります。





# タイムスケジュール

12:45

開場

自動翻訳システム等の展示をご覧ください (12:45-17:00)

13:30

開会挨拶

グローバルコミュニケーション開発推進協議会 会長  
中央大学国際情報学部 教授 / 東京大学 名誉教授

須藤 修

13:33

主催者挨拶

総務省

13:36

基調講演

## 「LLMとAI翻訳：大規模言語モデルを用いた機械翻訳の今後について」

日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所  
協創情報研究部 言語知能研究グループ 上席特別研究員

永田 昌明氏

<略歴>

1987年京都大学大学院工学研究科情報工学専攻修士課程修了後、日本電信電話株式会社へ入社。専門は文脈・状況に基づくニューラル機械翻訳。機械翻訳、質問応答、固有表現抽出、文字認識誤り訂正、日本語形態素解析、統計的対話モデル、HPSGに基づく構文解析など多数のプロジェクトに参画。工学博士。



14:15

14:45

休憩

14:45

講演 1

## 「AI翻訳と大学教育：探求・研究・発信の視点から」

立命館大学 薬学部薬学科 准教授 近藤 雪絵氏

<略歴>

立命館大学大学院言語教育情報研究科修士課程修了、関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科博士後期課程修了。専門は学習者主導型クラススタイルの考案・教材開発およびコーパスを利用したテキスト分析。近年は薬学生のための英語教育に力を入れる。言語コミュニケーション文化博士。



15:10

講演 2

## 「AI翻訳と小学校教育：外国語教育と国語教育の連携」

厚木市立鳶尾小学校 総括教諭 成田 潤也氏

<略歴>

県内公立小学校教諭として15年勤務した後、横浜国立大学大学院に2年間現職派遣。教育学修士号（専攻：英語教育）を取得後、神奈川県教育委員会指導主事を3年間務め、2022年度から現職。AI翻訳時代における小学校外国語教育の在り方について、学会・セミナー・SNS等での発信を続けている。



15:35

講演 3

## 「AIによる翻訳 / 通訳は深く広く普及する」

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) フェロー 隅田 英一郎

<略歴>

電気通信大学大学院修士課程修了。京都大学大学院博士 (工学)。日本アイ・ビー・エム、国際電気通信基礎技術研究所を経て情報通信研究機構。2017年から総務省と連携し自動翻訳の高精度化を目的に「翻訳バンク」を運営。2020年から同時通訳の自動化を目指す総務省プロジェクト「グローバルコミュニケーション計画 2025」に従事。



16:00

閉会挨拶

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) 理事長

徳田 英幸

17:00

閉場